

2022年12月12日

各位

会社名株式会社コナカ  
代表取締役社長CEO 湖中 謙介  
(コード番号：7494 東証プライム)  
問合せ先 専務執行役員CFO 奥村 真  
(TEL 045-825-7700)  
<https://www.konaka.co.jp>

### 上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月21日にプライム市場の上場維持基準の適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。2022年9月30日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### ○当社の上場維持基準の適合状況の推移及び計画期間

当社の2022年9月30日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、引き続き流通株式時価総額については基準を充たしておりません。当社は、2026年9月期までに上場維持基準を充たすための各種施策に取り組んでまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率(%)
当社の適合状況 及びその推移	2021年9月30日時点	19,760	188,377	64	60.4
	2022年9月30日時点	24,275	154,979	53	49.7
上場維持基準		800	20,000	100	35.0
計画書に記載の項目				○	

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日現在で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出したものであります。

## ○上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社は2021年12月21日に、2022年9月期から2026年9月期までを対象とした『中期経営計画』を公表しました。同計画の実行を通じて業績の改善と企業価値の向上を図り、ひいては株価を上昇させることによって流通株式時価総額を上場維持基準に適合させていくことを基本方針としております。

1. 上記計画には、以下の5つの主要施策を掲げておりますが、計画初年度の実施状況の詳細につきましては、添付資料の『2022年9月期の振り返り並びに中期経営計画の進捗状況』のうち、『1. 2022年9月期の振り返り』をご覧ください。

- ①「SPA モデルの再構築」
- ②「ポートフォリオのシフト」
- ③「オーダースーツ市場のシェア奪取」
- ④「One to One マーケティングへのシフト」
- ⑤「新規機会獲得・EC 事業拡大」

2022年9月期の実績は目標を大きく下回るものとなりましたが、これは、重衣料を中心に取扱う当社の業績が上期偏重であるところ、コロナ禍の影響により2021年10月の個人消費回復の足取りが重かったことに加えて、2022年1月以降に再び同影響を受けたためです。一方で、下期の業績は堅調に回復しましたが、中でもオーダー事業が業績改善を牽引し、上記③の施策も着実に進展しつつあります。

2. 当社は、コーポレートガバナンス・コードの各原則に対する取組を強化しております。

具体策として、2021年12月23日開催の定時株主総会以後、取締役の1/3を独立社外取締役で構成するとともに、同日付で指名委員会と報酬委員会を設置し、各委員会の過半数を独立社外取締役といたしました。2022年9月期は、指名委員会の答申を踏まえて「取締役会サクセッション」の検討に着手し、まずはスキル・マトリックスを作成したほか、報酬委員会の答申を踏まえて自社株報酬の導入を2022年11月14日開催の取締役会で決議し、関連する議案を同12月22日開催の定時株主総会に付議することといたしました。

詳細は、添付資料の『Appendix 2 コーポレートガバナンス体制の強化』並びに上記株主総会終結後に提出する予定のコーポレートガバナンス報告書をご覧ください。

## ○今後の課題・取組内容

5ヶ年計画の2年目以降も、中期経営計画に掲げた上記主要施策に変更はありませんが、最終年度に向けた出遅れを挽回するためにも、特に②及び③の施策については、そのペースを加速してまいります。詳細は、添付資料のうち『2. 中期経営計画の進捗状況』をご覧ください。

以上